

コーパスに基づく言語学教育研究報告 6

コーパスを用いた 言語研究の可能性Ⅲ

峰岸 真琴、稗田 乃、早津 恵美子、川口 裕司(編)



CbLLE
Corpus-based Linguistics
and Language Education

2011

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院総合国際学研究院

コーパスに基づく言語学教育研究報告 6

コーパスを用いた 言語研究の可能性Ⅲ

峰岸 真琴、稗田 乃、早津 恵美子、川口 裕司(編)



CbLLE
Corpus-based Linguistics
and Language Education

2011

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院総合国際学研究院

目次

学長挨拶	亀山 郁夫	i
コーパスに基づく言語学教育研究拠点	峰岸 真琴	iii

1. 論文

古サルデーニャ語の語末添加母音について	金澤 雄介	1
ラトヴィア語のアスペクトペアの形成 —外来語起源の動詞 <i>instalēt</i> を例に	堀口 大樹	15
中国語（普通話）の無軽音 2 音節語の語ストレス ：聴覚音声学からの知見	高橋 康徳	27
中国語の方向補語の可能形式	福田 翔	45
中国語の可能表現について—“不能 VC”，“没能 VC”と “V 不 C”との分担状況をめぐって	渡邊 奈津子	73
遠隔講義システムを用いたコミュニケーション語学 教授法による各学習活動の実現と比較	林 虹瑛 林 俊成	91
遅刻場面における謝罪行動とその反応に関する日韓対照研究 —ポライトネス理論の観点から—	鄭 賢児	105
日本語の「持つ」と韓国語の「 <i>gajida</i> 」について —連体修飾の場合	韓 必南	131
《(の) だろう》《(の) だろうか》を含む引用節と主節述部・ 被修飾名詞の関連性—BCCWJ のデータから—	佐藤 雄亮	151
主語の動作の対象に対する所有概念の一考察 —「持ち主受身文」の実例にもとづいて—	金 俸呈	173
連語から文へ —二格の名詞を含む連語と存在文との関連を中心に—	李 丹	197

2. 研究ノート

出来事の性質を述べるドイツ語形容詞の統語的な振る舞いについて	信國 萌	223
ドイツ語動詞の語彙的な意味と構文 —移動動詞 <i>fahren</i> , <i>fliegen</i> などを例に—	高橋 美穂	241
キルギス語の補助動詞について —補助動詞 <i>tur</i> -の意味用法—	アクマタリエワ ジャクシルク	259
タイ語における限定表現「 <i>khêe</i> 」の意味・用法に関する考察 —日本語との対照を目指して—	モンコンチャイ アッカラチャイ	279

前項動詞が内部移動を含意する複合動詞「～こむ」の多義性について	張 志凌	289
日本語の非他動動作の他動構文と非動作の他動構文について	タップホン ナリン	303
日本語における非情物主語受動文 —主語が動作のはたらきかけを受ける構文を中心に—	ナオサラン アーパーポーン	321
現代日本語における「オノマトペ+スル」の研究概観	黄 慧	335
日本語の e ラーニングによる自己学習 —ディクテーションタスク場面の質的分析—	楊 嘉貞	355
索引		369
資料		
国際会議・ワークショップ		373
講演会		380
研究会		386
合同ゼミ		392
出版物		401

1. 論 文

2. 研究ノート

資 料



コーパスに基づく言語学教育研究報告 6 2011年3月14日発行

コーパスを用いた言語研究の可能性Ⅲ

発行： 東京外国語大学大学院総合国際学研究院
グローバル COE プログラム
「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

編集： 峰岸 真琴、稗田 乃、早津 恵美子、川口 裕司

編集・校正： 鈴木 綾乃

印刷： 日本ルート印刷出版株式会社

コーパスに基づく言語学教育研究報告 6

コーパスを用いた言語研究の可能性Ⅲ

峰岸 真琴、稗田 乃、早津 恵美子、川口 裕司(編)

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院総合国際学研究院